

令和3年度 酒井家庄内入部400年記念市民活動支援 採択事業一覧

番号	事業名	団体	代表者	内容
1	酒井家庄内入部400年記念アマチュア無線局の開設	日本アマチュア無線連盟鶴岡クラブ	五十嵐 正一	令和4年度にアマチュア無線の酒井家庄内入部400年記念局を開設し、国内外に無線通信による情報発信を図るために、その準備として免許申請等の手続きや交信相手に発行する記念交信証のデザイン製作・印刷を行う。
2	七弦琴復興プロジェクト	アンサンブル・チコーニア	安田淳子	俎徠学を端緒として庄内藩士が嗜んだ、「七弦琴」(古琴)の演奏会を令和4年度に開催するために、読譜法と演奏方法を研究し、鶴岡・庄内における「七弦琴」の文化の復興と継承を図る。
3	酒井家入部400年記念演舞制作事業	庄内藩甲冑研究会・庄内武者隊	石原純一	初代藩主・酒井忠勝公をはじめとした酒井家当主や酒井家に縁のある人物の活躍をもとにした演舞を庄内大祭などの催しで披露して、にぎわいを創出する。
4	松代・高田における酒井氏の動向に関する現地調査	鶴岡温故会	堀司朗	元和8年(1622)の庄内入部以前である、酒井氏の松代(長野市松代町)及び高田(新潟県高田市)における領国経営や家臣団形成などに関する現地調査と文献の探索を行い、その成果を公開する。
5	酒井家庄内入部400年記念イベント庄内ハエヤ踊りおよびお居なり大黒舞の披露	街中パフォーマンス研究会	佐藤正一	天保の三方国替え騒動の折、酒井家が「お居成」(おいなり)になったことを庶民が喜び踊ったとされる「お居なり大黒舞」と郷土に伝わる「庄内ハエヤ節」の発表を重ねながら、令和4年度の本番年に向けて市民参加型の踊り団体を編成していく。
6	酒井家庄内入部400年 琵琶で語る庄内藩	錦心流琵琶全国一水会 鶴岡支部	市川清治	三方国替え騒動、藩校致道館の創設、戊辰戦争、松ヶ岡開墾など、庄内藩での歴史的な出来事の琵琶語りを尺八や琴の演奏者をゲストに招きながら行い、鶴岡・庄内の過去から現在と未来の展望を考える機会を創出する。